## 研究費の不正使用防止について

各大学におかれては、研究費不正の防止に向けて、これまでも体制整備をいただいているところですが、以下の事務連絡等を踏まえ、大学の性格や規模、コストやリソース等を考慮した実効性のある取組を進めていただくようお願いします。

## 【不正使用事案にみる日頃の業務におけるリスク】平成29年8月10日メール連絡

- ○組織としてガイドラインの求める体制整備はできていたが、一部の部署において、運用面の不手際が 遠因となり、不正使用につながった事案の紹介。
  - ・出張予定等について、研究室内での情報共有不足があった。
- ・書類の事前提出のルールを守らない当該教員に対して、事務から再三注意喚起はしていたものの長期間容認していた。
- ・旅費担当と勤務管理担当の間など、事務の担当部署間での情報共有不足があった。
- →日頃の業務において運用面の不手際を見つけた際は、関係者で情報を共有し、その不手際にどのようなリスクがあるのかを確認した上で是正するなど不正使用の防止を改めて要請。

現状の運用体制の確認・見直しをお願いします。

## 【文部科学大臣所管学校法人における研究費の管理・使用について】<sub>平成29年3月31日 事務連絡</sub>

研究費の管理・使用について、国立大学法人等に対する以下の内容の事務連絡を私学宛てに参考周知。

- ○各機関における研究者等の負担軽減及び事務の効率化を図るため、事務処理に関する基準を提示。
- 〇研究者等と事務局の円滑なコミュニケーションを要請。
- (窓口の設置、アンケートの実施など、研究者等が意見・要望等を出しやすい環境の整備)
- ○不正を行った研究者等には厳しいペナルティが課せられることの周知を要請。

## ■研究機関向けコンテンツ■

以下のコンテンツを文部科学省ホームページに掲載しております。

各大学におかれては、これらのコンテンツも活用しながら、取組の改善・充実に努めていただくようお願いします。

- -【研究機関における不正使用事案について】 http://www.mext.go.jp/a\_menu/kansa/houkoku/1364866.htm
- -【公的研究費に係る不正事例】(研究機関におけるコンプライアンス教育用) http://www.mext.go.jp/a\_menu/kansa/houkoku/1368865.htm
- -【「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」に係るコンプライアンス教育用コンテンツ】 http://www.mext.go.jp/a\_menu/kansa/houkoku/1350200.htm
- -【履行状況調査における主な取組事例(抜粋)】 http://www.mext.go.jp/a menu/kansa/houkoku/1355852.htm
- -【文部科学省に対する不正使用事案に係る指摘事項について】 http://www.mext.go.jp/a\_menu/kansa/houkoku/1364875.htm

※文部科学省HP右上の検索欄にて 【 】内のタイトルを入力・検索すると 簡単にアクセス可能です。